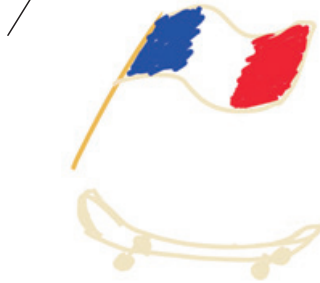


地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

### スケートボード フランスチームが やってきた！



元笠間市国際交流員のアベベさん(左)との写真

おおしま まこと  
大島 実 隊員 (写真右) 42歳 東京都から移住

アーバンスポーツ、サイクルーツリズムなどを通じて地域おこしをしている協力隊の大島です。

東京都から笠間市に移住して、4ヶ月がたちました。自然の中で生活するのは生き返るようで、体調、気分も東京にいた時と比べると格段に良いです。

私の活動拠点であるムラサキパークかさま(以下パーク)で行われた、オリンピックスケートボードフランスチームの事前合宿の様子をお伝えします。

競技場でのフランスチームのすばらしい活躍は、東京オリンピックのスケートボード競技場がパークと

同じ設計者・施工者であったため、笠間市での合宿が活躍につながったのではと個人的に思っています。

フランスチームがキャンプ入りの日に笠間に着いたのは午前1時頃と大変遅い時間でしたが、その日の午前中から疲れを感じさせることなく元気に練習していました。最初パークに着くと、そのスケールの大きさに驚き、一同歓声が上がると喜んでいた。最初は感動しました！練習は個別のメニューに取り組み、体幹トレーニング以外は本人の意思で練習している様子で、私たちと変わらない練習風景ながらも、そのオーラや気迫に圧倒されました。

私はパーク内のコンディショニングを整える施設管理や、専門的な会話や公開練習時の解説の通訳などを担当しました。

新型コロナウイルスの関係で、オリンピックの醍醐味である異文化交流ができなかったのは残念ですが、感染対策をしながらの合宿が実施できたことや、公開練習を市民の皆さんにも見ていただけたことは、フランスチームと受け入れてくださった市民の皆さんのおかげだと思います。

これから先も感染対策をしながら、前に進んでいきたいと思っています。



フェイスブックも  
ご覧ください

問 企業誘致・移住推進課 (内線592)